

(法第29条関係様式例)

年度事業報告書

特定非営利活動法人 なだれ防災技術フォーラム

1 事業の成果

第1期である今期は、長岡市（旧山古志村）に設置した鋼製雪崩予防杭の冬季観測実験を実施して、鋼製雪崩予防杭の設置間隔の変化が雪圧に及ぼす影響について検討を行いました。その実験結果をもとに鋼製雪崩予防杭の設計ガイドラインの作成業務に取り組みました。

また、クレーンで吊りあげた鋼製箱に詰めた雪を供試体に落下させる雪塊落下衝撃実験を実施して、柔な構造物に作用する雪崩衝撃力の緩衝効果について検討を行いました。この成果は、雪氷研究大会で発表する予定です。その他、各種シンポジウムや学会で当法人の研究成果を継続的に発表していく予定です。

その他会員募集の活動を精力的に行い、県内外の雪氷工学の専門家や技術者の方々に入会をしていただきました。今後、検討会や意見交換の場を頻繁に設けていきます。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
なだれ防災技術の整備事業	なだれ災害対策技術の検討会の実施	年5回	長岡市	5名/回		150
なだれ防災技術の開発研究事業	なだれ災害対策技術の研究開発、実験解析など	1回/月	長岡市、聖籠町	10名		490